



Sonhos de Amazônia

熱帯に魅了された少年は、ついにアマゾンの奥地へ足を踏み入れた。

山口吉彦 アマゾンコレクション
Sonhos de Amazônia

ソーニョス・ジ・アマゾニア (アマゾンの夢)

— ともに生きる森 —

会 期：令和2年4月3日(金)～5月13日(水) ※会期中無休

開館時間：午前9時～午後5時 ※入館受付は閉館30分前まで

会 場：公益財団法人 致道博物館 美術展覧会場

観 覧 料：大人800円、学生400円、小中生300円

(20名以上で団体割引有り)

※この料金を致道博物館内にある常設展示施設・庭園などすべてを見学できます

主催：公益財団法人 致道博物館、一般社団法人 アマゾン資料館

共催：山形県、公益財団法人山形県生涯学習文化財団、鶴岡市教育委員会

協力：日知舎、ガッタハウス、山本康平、鴻池安志 後援：motherdictionary



致道博物館

山形県鶴岡市家中新町10-18
TEL: 0235-22-1199

2020.4.3fri-5.13wed

アマゾンへと続く扉。山形県鶴岡市にある



かの熱帯雨林に魅了された一人の少年は、時を経て、夢に見たアマゾンの奥地へと足を踏み入れます。そこには、さまざまな生きものたちが織りなす雄大な森と、たくましく生きる人々の姿がありました。文化人類学研究者の山口吉彦氏（鶴岡市出身）がアマゾンに住まう人々と交流し、収集した資料は20,000点に及びます。暮らしの均質化が進む今日、文化と自然が複雑に混じり合うなかに生まれた「野生の手仕事」は、現地でも目にするのできない貴重なものとなりました。

本展では、アマゾン固有の動物や昆虫の標本、そして先住民の生活工芸と日用品を精選し、一堂に紹介します。気候変動が切実なものとなった昨今、私たちは他の存在と「ともに生きる」ことを問い直す必要に迫られています。アマゾンコレクションは、多様な“生”の在り方を教えてくれることでしょう。山口氏の夢は続きます。



Sonhos de Amazônia

記念講演会

山口吉彦さんの夢ものがたり
4月18日(土) 14:00~16:00

先住民族の文化を研究対象とし、30年以上の深い親交をもつ山口氏と中牧氏。これまで実現してきた山口氏の業績を振り返りながら、「アマゾンの夢」を語ります。

◎講師：中牧弘允氏（国立民族学博物館名誉教授）
◎定員：60名（要予約）

中牧弘允
1947年、長野県生まれ。
国立民族学博物館名誉教授・総合研究大学院大学名誉教授。
宗教学・経営人類学専攻。
主な調査地は日本、アメリカ、ブラジル。現在、吹田市立博物館館長、千里文化財団理事長（日本カレンダー暦文化振興協会理事長）。

山口吉彦
1942年、山形県生まれ。
文化人類学研究者。67年頃からフィールドワークを始め、アジアやアフリカなど85カ国を回る。
71年からアマゾン流域の調査を開始。帰国後、地元・鶴岡市で、国際理解と交流促進に尽力し、アマゾン民族館の館長を務めた。

関連イベント

同展示期間中に館外でアマゾンにかかわる関連イベントも予定。詳細はアマゾン資料館のフェイスブックページをご覧ください。

Facebookでチェック [amazonshiryokan](https://www.facebook.com/amazonshiryokan)

演奏のワークショップ

楽器の声を森にかえす
5月2日(土) 14:00~15:30

日本の反対側にあるアマゾンの森の中では一体どんな音が鳴っているのでしょうか？森で暮らす生きものになりきって、みんな思い思いに楽器を弾いてみましょう。

◎講師：是恒さくら氏（美術家） 白丸たくト氏（音楽家）
◎定員：20名（要予約） ◎対象年齢：小学生以上

ギャラリーツアー

みる・きく・つくる 私のアマゾン
5月3日(日)~6日(水) 14:00~15:00

4日間限定!! 山口吉彦氏と長男の考彦氏による案内解説。ツアー後は身近な材料を使って自分だけのアマゾンアクセサリを作ります。

クlostーク

山口吉彦氏・考彦氏×成瀬正憲氏
「ともに生きる森、響きあう夢」

5月9日(土) 14:00~15:30

アマゾンに魅了された山口吉彦氏と、そのコレクションの未来を担う考彦氏。「ともに生きる森」に響き合うそれぞれの夢について、お話を伺います。

◎語り手：山口吉彦氏・考彦氏（アマゾン資料館）
◎聞き手：成瀬正憲氏（日知舎）
◎定員：60名（要予約）



- JR鶴岡駅よりバス10分「致道博物館」下車徒歩2分
- 山形自動車道鶴岡I.C.より車で5分
- 庄内空港より車で20分

公益財団法人 致道博物館

〒997-0036 山形県鶴岡市家中新町10-18（鶴岡公園西隣）
TEL：0235-22-1199 FAX：0235-22-3531
E-mail：infochido@chido.jp

<https://www.chido.jp>

致道博物館

